

防災エキスパート等支援活動報告

所 属	五洋建設（株） 東北支店	名 前	島 貫 徹
出 動 日 時	平成23年3月18日10時30分～3月19日15時00分		
支 援 場 所	北上川下流河川事務所 大崎出張所 ※事務所名・出張所名・現場名等		
支 援 内 容	北上川下流（事）から要請 → 防災エキスパート派遣※時系列で報告 H23.3.11,14:46 発生の東日本大震災の緊急災害復旧工事について、安全管理上、及び施工上のアドバイスをする。 3月18日 7:30 （社）東北建設協会に到着（JR 不通のため、船岡→富沢＝タクシー、富沢から地下鉄） 8:30 本所発（防災エキスパート腕章、おにぎり5個、特大カップラーメン1個 インスタントみそ汁2個 支給あり） 10:30 大崎出張所 到着（タクシー） 12:00まで、山崎出張所長より、施工中の工事個所の説明を受ける。 工事個所 1 鳴瀬川 左岸 30.0Km～30.5 L=300m 丸か建設（株） 2 江合川 左岸 26.0Km+40～26.8+50 L=600m 石堂建設（株） 3 江合川 左岸 27.4Km+60～27.8 L=200m （株）金原土建 4 江合川 右岸 26.6Km～27.0+130 L=500m （株）佐藤工務店 13:00～16:30 4現場確認（同行 齊藤 巧建設監督官、笠原技術係長） 3月19日 9:00 全体打ち合わせ会 出席者（山崎出張所長、齊藤監督官、外山監督官 笠原技術係長、各現場代理人、技術支援担当者、島貫） 1. 各現場の進捗状況、 2. 本日の作業内容、従事作業数 3. 各現場の課題及び、確認事項等		

島貫よりの報告

○ 全体

1. 堤防崩壊の原因究明

国総研、東技と協力。堤防（土質、施工、構造）か、地盤か、地震力か

2. 液状化（江合川右岸、26.6Km～）の原因究明

H23.3.19 掘削確認＝水は、地盤から？外山説＝市民プールと関係？

3. 打ち合わせ、指示等の記録化

受けた業者が記録化、甲乙両者で情報の共有化

4. 民地、民家への対応

事務所の用地課等で対処する。見て見ぬ振りはず、きちんと対応する

5. 本業務は長丁場、本復旧まで長い時が掛る。健康維持に留意する。

6. 既存製品の再利用を積極的に実施

7. データの整合＝起点、終点、延長、図面表示

○ 個別

1. 鳴瀬川左岸(30.0Km～30.5)

施工効率化のため、「土」をすべて使う

施工機械の大型化

施工法の再考＝ブル等の利活用

2. 江合川左岸(26.0Km+40～26.8+50)

民地への対応を上手くする（復旧工事へ協力を得る）

3. 江合川左岸(27.4Km+60～27.8)

歩行者の安全確保を図る（セーフティコーンの活用）

4. 江合川右岸(26.6Km～27.0+130)

液状化の原因究明

10:30 ～ AM 中 現場

江合川右岸（26.6Km～27.0+130）

、現地確認

始点、終点、堤内側の被災状況と復旧

堤外側の液状化箇所と堤体の状況（ふわあふわあ感）

13:30 現場 AMと同じ箇所

江合川右岸（26.6Km～27.0+130）

液状化箇所の下流端を堤体掘削＝堤外地盤高まで。

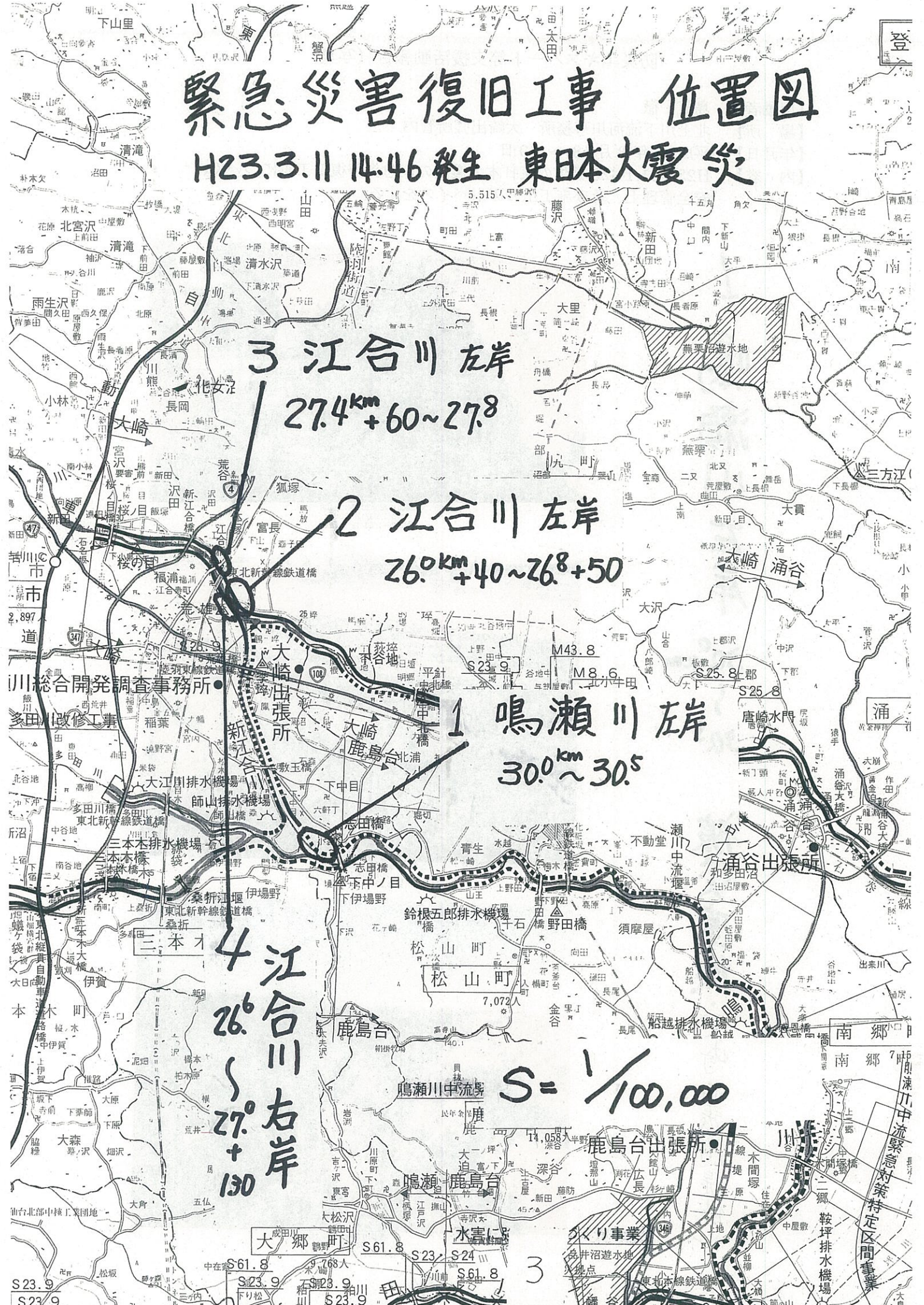
水たまりを確認（写真参照）

14:30 ～ 15:00 報告書作成（出張所内）

－ 以上 －

緊急災害復旧工事 位置図

H23.3.11 14:46 発生 東日本大震災



3 江合川左岸
27.4^{km}+60~27.8

2 江合川左岸
26.0^{km}+40~26.8+50

1 鳴瀬川左岸
30.0~30.5

4 江合川右岸
26.6~27.0+130

S = 1/100,000

防災エキスパート等支援活動報告（写真）

- 【出勤者】 島貫 徹
【場 所】 北上川下流河川事務所 大崎出張所管内
【年月日】 平成 23 年 3 月 18 ～ 19 日
【内 容】 H23.3.11,14:26 発生の東日本大震災の緊急災害復旧工事について、
安全管理上、及び施工上のアドバイスをする。

1
鳴瀬川左岸

30.0 km
↓
30.5

被災直後・
(大崎出張所提供)



鳴瀬川左岸30. 30k+100
2011/03/12 15:36
撮影 2011/03/12 15:36:07



鳴瀬川左岸30. 3k (3)
2011/03/12 15:40
撮影 2011/03/12 15:40:47



鳴瀬川左岸30. 3k (4)
2011/03/12 15:38
撮影 2011/03/12 15:38:54

2 江合川 左岸

26.0^{km} + 40 ~ 26.8 + 50

被災直後

(大崎出張所提供)



江合川左岸26.40k (3)



江合川左岸26.40k (4)

3 江合川 左岸

27.4^{km}₊₆₀ ~ 27.8

被災直後

(大崎出張所 提供)



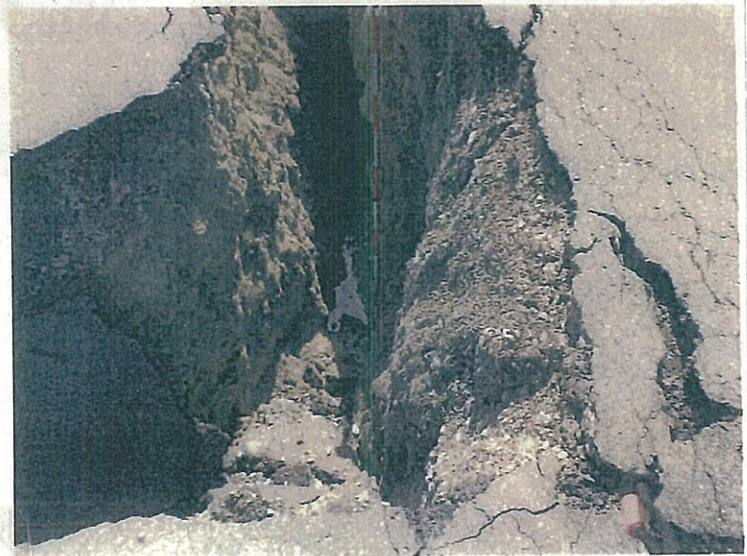
江合橋上流地点から 上流を望む

4 江合川 右岸

26.6km ~ 27.0 + 130

被災直後

(大崎出張所提供)



この建物は、市氏プール

